

永さん+谷川さん合作詞に、小室さん作曲の【ゆめ風基金】応援歌2曲です

「伝えてください」
 伝えてください あの日のことを
 語ってください 何が起きたかを
 忘れられない 忘れられない
 あの時涙
 忘れられない 忘れられない
 あの時笑顔
 苦しみの昨日から
 歓びの明日へと
 祈ってください あの日のことを
 歌ってください 何が起きたかを
 いつまでもいついつまでも
 あの時絆
 いつまでもいついつまでも
 あの時力
 ところからこころへと
 ひとりからひとりへと

●応援歌のCD発売中(1,000円) ●CDの売り上げは救済金になります。

作詞：永 六輔+谷川俊太郎
 作曲：小室 等／編曲：川崎真弘

「風と夢」

どこから吹いてくるのだろう
 やさしい風 むぎい風
 どこへ吹いてゆくのだろう
 風は怒り 風はほほえむ
 傷ついた大地の上に
 風が夢を運んでくる
 夢に 風に 心よせて
 また来る日のために
 風に 夢に 心なごみ
 また来る日のために
 誰のこころに住むのだろう
 楽しい夢 つらい夢
 どんな未来見るのだろう
 夢は実り 夢ははじける
 よみがえる大地の上に
 夢が風を巻き起こす
 夢に 風に 心ひらき
 また来る日のために
 風に 夢に 心がけて
 また来る日のために

★会員になって支えてください。

■賛助会員 一口1,000円/年 です。添付の払込取扱票に記入し、ご送金いただければ会員に登録となります。また、この運動を友人・知人に伝えてほしいのですが、制約は一切ありません。

★お振込み方法は……

■ご送金の受入れ窓口は郵便振替口座に一本化させてください(間違いを防ぐため)。添付の払込取扱票では振込手数料は不要です。

■払込取扱票に必要事項をご記入いただくほか、「通信欄」にご意見、ご意向をお書きください。事務手続きは「ていねいに」いたしますが、しばらくは、振込取扱票の半券を領収証に代えさせていただきます(半券をお大切に)。ご自分の送金状況をお知りになりたい場合は、事務局にお問い合わせいただきますように。

■この基金づくりの収支報告と活動報告は、季刊発行の『ゆめごよみ風だより』にて掲載、1円の不明金も出さぬよう努めます。

NPO法人 ゆめ風基金・事務局

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-14-1 シティハイム108
 TEL (06) 6324-7702・7703/FAX(06) 6321-5662/E-mail:yumekaze@nifty.com
 郵便振替口座=00980-7-40043「ゆめ風基金」

代表理事 牧口一(グラフィックデザイナー)
 副代表 河野秀忠(障害者問題総合誌『そよ風のように街に出よう』編集長)
 事務局長 橋高千秋(事務局専従員・ゆめ風基金 理事)
 理事 岩永清滋(公認会計士/社会福祉法人大阪ボランティア協会 監事)
 永村実子(阪神淡路大震災障害者救援本部 事務局員)
 楠 敏雄(NPO法人 大阪障害者自立生活協会 理事長)
 福永年久(NPO法人 拓人こうべ 代表)
 南 純子(事務局専従員)
 八幡隆司(大阪障害者労働センター アド企画)
 監事 馬垣安芳(社会福祉法人 ぶくぶく福祉会 理事長)

感じ合いたい。そして……
 東北関東大地震・津波、
 その被害

感じたい!



特定非営利活動法人

ゆめ風

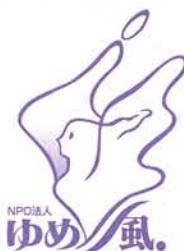
被災障害者支援

呼びかけ人代表グループ (おなじみのお名前のみ。50音順、敬称略)

小室等(代表)/永六輔(権代表)/東ちづる/石井彰/一番ヶ瀬康子/イーデス・ハンソン/伊奈かつべい/李政美/及川恒平/オオタスセリ/おすぎ/落合恵子/おーまきまき/掛布雅之/桂小春園治/桂文福/桂南光/加納浩美/鎌田實/上沼恵美子/河内家菊丸/きたやまおさむ/喜納昌吉/後藤悦次郎/こむろゆい/佐高信/さとう宗幸/ジェフ・バーグランド/渋谷天外/清水哲/笑福亭伯鶴/レツゴー長作/辛淑玉/新谷のり子/新屋英子/曾我廼家寛太郎/高石ともや/趙博/槌田勉/道上洋三/中山千夏/朴慶南/長谷川きよし/林英哲/ピーコ/増田明美/松島トモ子/光野有次/向井承子/本橋成一/森達也/山田太一/横路孝弘/四角佳子(ほか2011年3月現在991名)
 ※「ゆめ風基金」のホームページ(<http://homepage3.nifty.com/yumekaze/>)には、呼びかけ人からのメッセージを紹介しています。

賛助会員 (おなじみのお名前のみ。50音順、敬称略)

笑福亭仁鶴/谷川俊太郎/吉永小百合(ほか2011年3月現在9,328名)
 この16年間に亡くなられた呼びかけ人 (天国から見守られて…敬称略)
 内海好江/岡部伊都子/黒田清/茂山千之丞/壽岳章子/筑紫哲也/灰谷健次郎/松下竜一/村山實



NPO法人
ゆめ風
被災障害者支援

16年間に寄せられた 基金のすべてを東北関東 に届けることから…

◆被災地の障害者の心意気に後押しされて始まった!

阪神淡路大震災での障害者たちは、ことごとく後回しにされた立場だったのですが、被災地の彼らは普段の助け合いネットワークを活用し、いち早く炊き出しを実施、寒さに震える地域の人々に「日頃の恩返し」と豚汁を配ったのでした。この心意気に後押しされて、それでは緊急時に普段から備えておこうと、「ゆめ風基金」運動が発足しました。

この16年間に地震・噴火・豪雨・台風…さまざまな自然災害が起こり、「ゆめ風基金」からは海外も含めて計6,017万円(3月31日現在)を被災地の障害者・児に届けてきました。また、活動を展開する中で、「もし、阪神淡路規模の大震災が起これば、それまでの蓄えている基金をそっくりそのまま被災地の障害者に活用してもらいます」と伝えてきました。

◆こんなに早く、基金のすべてが活用されるとは……

ただ今回の東北関東大震災は、強烈な揺れに加え、広範囲にわたって津波が襲い、そのうえ福島第一原発では建屋が次々と破壊し、放射能被害については大変深刻です。阪神淡路大震災をはるかに超える規模になってしまいました。

心のどこかで準備していましたが、こんなに早く基金のすべてを投入しなければならないとは思っていませんでした。でも、「ゆめ風基金」運動はこんな日のために活動してきたのだとも思いました。

いままでの基金2億円をそっくり、いち早く東北・関東の被災した障害者・児の手許に届け、活用され始めました。

◆どっこい、いろんな障害者が 同じ街で生きているよ

だけど、まだまだ足りません。



震災当日の仙台市長町小学校避難所。車いすの女性は自立生活センター「たすけつと」メンバー

2代目呼びかけ人代表

助けを呼ぶ声に
耳をすまし
すぐ助けに行く
それがゆめ風です
小室等

そこで私たち障害者市民と共に生きる市民は、東京に障害者救済本部を設置し、阪神淡路大震災の時に救援本部を立ち上げたメンバーがその体験を活かしながら、被災地の障害者たちとスクラムを組みました。

また、全国各地に点在する「ゆめ風ネットワーク」(2011.3/17現在51か所)とも連絡を取りつつ、息の長い活動に挑み始めています。ただ、途中で息切れしないよう自分たちのペースでやろうと語り合っています。

まずは被災地の状況がもう少し分かるまで、それぞれの地の賑やかな所で「どっこい、いろんな障害者も同じ街で暮らしているよ」と示すためにも、各地で障害者が陣頭に立って街頭募金を始めています。

◆カラッポからの再出発……よろしくご支援ください

そんなわけで心をこめてのお願いですが、このリーフレットに付いている「払込取扱票」にてカンパをお願いいたします(この用紙は手数料が要りません)。一般の募金と違って「障害者にだけ使うの?」と思われるかもしれませんが、顔の見える本当に困っている障害者に届けたいので、どうかお許しください。

なお、「ゆめ風基金」について詳しく調べていただける人は、ホームページ(<http://homepage3.nifty.com/yumekaze/>)をご覧ください。

このリーフレット表紙の著名人、何人かはお声をくださっています。また、永六輔さん、小室等さんは発足からいままでも、呼びかけ人代表と権(代理)代表を引き受けてくださり、毎年、私どものイベントにボランティア出演してくださっています。

初代呼びかけ人代表

ゆめ風基金
被災地支援活動
2011年3月31日現在
累計6,017万円
東北関東大震災被災者支援活動
2011年3月31日現在
累計1,860万円
震災20日後

【ゆめ風基金】は被災障害者に直接届けます。

これまでに届けてきた救援金の一覧……30の災害 総額 60,166,257円

1995年	阪神淡路大震災 障害者救援活動	100万円
1998年	北関東集中豪雨 障害者救援活動	50万円
1999年	トルコ西部大地震 救援調査活動	10万円
	トルコ西部大地震 障害者救援活動	100万円
	台湾大地震 救援調査活動	60万円
	台湾大地震 障害者救援活動	200万円
2000年	有珠山噴火 障害者救援活動	145万円
	トルコ被災障害児の医療活動	50万円
	東海集中豪雨で全壊した障害者作業所	290万円
2001年	エルサルバドル地震で全壊した障害者作業所	110万円
	インド大地震 救援調査活動	20万円
	インド大地震 障害者救援活動	100万円
	鳥取地震で被害を受けた障害者作業所	60万円
	阪神淡路大震災被災障害者 復興支援活動	225万円
2002年	阪神淡路大震災被災障害者 復興支援活動	300万円
	アフガニスタン救援調査活動	20万円
	アフガニスタン障害者に車いすを贈る運動	10万円
	台風で全壊した韓国の障害者の生きる場	50万円
2003年	名古屋障害者防災ネットワークづくりに	100万円
	阪神淡路大震災被災障害者 復興支援活動	300万円
	アフガニスタン被災障害者ぶどう畑再建支援	10万円
	十勝沖地震障害者作業所復旧	16万円
	イラン地震救援調査活動	20万円
2004年	北陸豪雨災害被災障害者救援活動	20万円
	台風23号で被害を受けた障害者の生きる場はたらく場(10ヶ所)	375万円
	新潟中越地震被災障害者救援活動	128万円
2005年	新潟中越地震で被害を受けた障害者の生きる場はたらく場(2ヶ所)	310万円
	福岡沖地震で被害を受けた障害者作業所(2ヶ所)	81万円
	宮崎台風14号救援調査活動	4万円
	宮崎台風で被害を受けた障害者の生きる場はたらく場(3ヶ所)	200万円
	パキスタン地震救援金	20万円
2006年	パキスタン地震救援金	5万円
2007年	能登地震で被害を受けた障害者作業所(4ヶ所)	50万円
	新潟県中越沖地震被災障害者調査活動	23万円
	新潟県中越沖地震で被害を受けた障害者作業所(6ヶ所)	196万円
2008年	ミャンマーサイクロン被災障害者救援活動	150万円
	中国四川大地震被災障害者救援活動	24万円
	岩手宮城内陸地震で被害を受けた障害者の生きる場(3ヶ所)	30万円
2009年	兵庫県佐用町台風被害調査活動	11万円
	兵庫県佐用町で台風被害を受けた障害者のほたらく場	35万円
	フィリピンで台風被害を受けた障害者のほたらく場	50万円
2010年	ハイチ大地震被災障害者救援活動	100万円
2011年	東北関東大震災被災障害者救援活動	1,860万円

(震災20日後)

(2011年3月31日)